

各地の状況

北海道



北海道の景況は、輸出が弱含んだものの、個人消費、設備投資が持ち直すなど、持ち直し。

個人消費は、大型小売店販売が増加するなど、持ち直し。住宅建築は、貸家、分譲住宅が減少し、減少傾向。設備投資は、製造業、非製造業ともに投資を積み増す動きがみられ、持ち直し。公共工事は、市町村が減少し、やや弱含み。輸出は、北米向け自動車の部分品が減少し、弱含み。

生産活動は、一般機械、パルプ・紙・紙加工品が増加したものの、石油・石炭製品が減少し、横這い。観光は、国内客、外国人客ともに増加し、好調を継続。雇用は、建設業、医療・福祉において新規求人数が増加し、回復。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸出	生産活動	観光	雇用情勢

(注) 景況判断の文言は、会員銀行からの報告をもとに当協会で行きまとめたもの。